

2019年11月8日付けでカルタヘナ法に基づき承認した遺伝子組換え農作物(第一種使用規程)

| 作物名 | 名称及び承認取得者 | 第一種使用等の主な内容 | | | | | パブリック コメント回答 掲載日 | 承認日 | (参考)他の安全性 の確認状況 | |
|-----|---|-------------------|----|----|-------------|-------------|----------------------------------|------------|----------------------|----------------------|
| | | 隔離ほ場 での試験 等 | 栽培 | 食用 | 飼 料 用 | 観 賞 用 | | | 食品安全 性(食品 衛生法) | 飼料安全 性(飼料 安全法) |
| ワタ | カメムシ目、アザミウマ目、コウチュウ目及びチョウ目害虫抵抗性並びに除草剤ジカンバ、グルホシネート及びグリホサート耐性ワタ(改変 <i>cry51Aa2</i> , 改変 <i>cry1Ac</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , 改変 <i>vip3A</i> , 改変 <i>dmo, bar</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Gossypium hirsutum</i> L.) (MON88702 × 15985 × COT102 × MON88701 × MON88913, OECD UI: MON-88702-4 × MON-15985-7 × SYN-IR102-7 × MON-88701-3 × MON-88913-8)並びに当該ワタの分離系統に包含される組合せ(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。) <small>【日本モンサント株式会社】</small> | | | ○ | ○ | | 2019.11.8 (回答は、 こちらから) | 2019年11月8日 | 2019 | 2018 |

注1: 名称の()内の「OECD UI」とは、OECD Unique Identifierのことであり、遺伝子組換え植物の安全性審査の単位としてOECDに登録されている識別記号のことです。

注2: 名称の()内の「OECD UI」の前に記述している英数字は、開発者による識別番号です。

注3: 第一種使用等の内容の「食用」、「飼料用」とは、食用又は飼料用のための「輸入及び流通」について認められたものです。

注4: 「(参考)他の安全性確認状況」の欄は、食品衛生法に基づく食品としての安全性審査の手続きを経た年、ないし、飼料安全法(飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律)に基づく飼料としての安全性の確認がなされた年を示すものです。「-」は未確認を示すものです。ただし、非食用又は非飼料用については「不要」を意味します。なお、スタック系統については親系統で安全性を確認しております

参考1: 承認した遺伝子組換え農作物に係る第一種使用規程承認申請書、生物多様性影響評価書の概要、学識経験者の意見等については、バイオセーフティクリアリングハウス(J-BCH)のLMO関連情報(http://www.biodic.go.jp/bch/bch_3.html)から検索できます。

参考2: これまでに承認した遺伝子組換え農作物のリストについては、こちらからご覧下さい。
<http://www.maff.go.jp/j/syouan/nouan/carta/torikumi/index.html#1>